

# ひたむきに沖縄 ブレない信念



ひやみかちうまんちゅの会会長  
呉屋守将  
翁長県政を継ぐ玉城デニーさんを  
支えていきます。

翁長知事のあらゆる遺志を  
引き継いでいく 玉城デニー



玉城デニーさんは  
戦後沖縄の歴史を  
背負った政治家

## 2人の母に育てられた アメリカ系ウチナンチュー

玉城デニーさんは、アメリカと琉球、2つのルーツを持つアメリカ系ウチナンチューです。戦後の沖縄の歴史をダブルで受け継ぐ、わんぱくな子ども時代を過ごしました。昼夜を問わず仕事に励んでいた実の母親と、その間に面倒を見てくれた育てのお母さんに見守られて育ち、「僕には2人の母がいる」と語ります。育てのお母さんを「おっかあ」、実のお母さんを「アンマー」と呼んで育ったデニーさんは、「2人のお母さん」に今でも感謝をしています。

## ひたむきに沖縄への原点

若い頃は経済的にも苦しい時期もありましたが、ロック・ミュージックに没頭し、いつでも前向きな気持ちでいたそうです。福祉職、内装業、音楽マネージャーなど、様々な職を経験しましたが、「自分も誰かを幸せにしたい」という気持ちが根本にありました。ラジオ・パーソナリティやタレント活動を行ううちに、地方自治に関心を持ち始め、政治の道に進むことを決意。市議会議員1期務め、国会議員に転身後も、「ひたむきに沖縄」の政治信念を貫いています。

保革をこえて  
県民の心ひとつに



選対本部長 仲里利信  
那覇市長 城間幹子  
顧問、城間みさこ選対本部長 照屋義実  
南城市長 瑞慶覧長敏  
沖ハム会長 長濱徳松  
前名護市長 稲嶺 進

## 期日前投票

9/14~9/29 8:30~20:00

投票所入場券、運転免許証、保険証などで本人であることを証明できるものがあれば、投票できます。※他人になりすましたら、罰せられます。

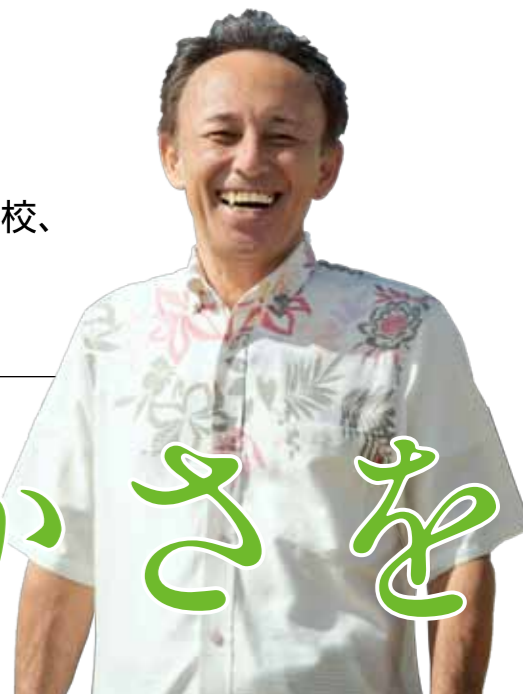
企業や各種団体が、従業員や顧客に対し、経費を使って(たとえば、社用車などで)投票所へ送迎を行うことは買収に当たる可能性があります。飲食をともなう行為も違反です。



# 翁長知事の継ぐ 志を

# 玉城デニー

1959年、与那城村(現うるま市)生まれ。与那城小、与勝第二中、前原高校、上智社会福祉専門学校(福祉主事任用課程)卒。沖縄市議。衆院議員(沖縄3区)。自由党幹事長・国会対策委員長。



# 誇りある豊かさを

# 平和で、誇りある豊かさを！

「沖縄はアジアとの架け橋として飛び立とうとするまでになりました。

その時代に“振興策をもらって基地を受け入れる”ということが続いていいのでしょうか」(翁長知事、7月27日)

## 可能性を秘めた沖縄の未来を拓く

建白書の立場を貫きながら県経済を上向きにした翁長県政を引き継ぎ、発展させます。

**経済発展** 県民所得は増加 190万6千円から216万6千円へ  
失業率も改善 6.8%から3.8%へ

- \*アジア経済戦略構想をさらに推進。
- \*鉄軌道構想をつくりました。
- \*正規雇用を増やすために、企業を支援中。
- \*農業産出額は1,000億円超え。



- \*県民所得 271万円へ (H33年度)
- \*縦貫鉄軌道を導入
- \*観光振興へ「東洋のカリブ海」構想などで入域観光客1,200万人へ
- \*10年で新規就農者3千人増

**生活充実** 沖縄空手会館オープン  
8月に空手国際大会開催

- \*10月から子ども医療費が窓口無料に。
- \*離島の子どもたちのために群星寮を完成。
- \*新県立図書館の完成へ。
- \*給付型奨学金をつくりました。さらに拡充。



- \*子ども医療費の無料化拡大
- \*特養ホームを283床増 (H32年度末までに)
- \*待機児童ゼロ (H31年度中に)

**平和創造** 西普天間住宅地区の返還実現  
国際医療拠点に

- \*辺野古に新基地を造らせないことを県政運営の柱に。
- \*普天間基地の即時運用停止。閉鎖・撤去を。



- \*普天間基地の即時運用停止
- \*あらゆる手法を使い、辺野古に新基地を造らせない
- \*日米地位協定の抜本改定
- \*普天間基地の閉鎖・撤去

オスプレイ配備撤回、  
普天間飛行場の閉鎖・撤去、辺野古新基地断念

建白書の実現を！

# マキテーナイビランドー



離島力の向上

やんばるの森を  
世界遺産に  
リゾート地へ

文化・  
芸能の  
継承



玉城

# デ ニ ー

基地返還  
縦貫鉄軌道

新基地ノー

子や孫へ  
美ら海を  
手渡す

東洋の  
カリブ海  
構想

普天間基地  
閉鎖・撤去

物流  
拠点

MICE  
誘致